

当社は日本における事業推進にあたり、E D Sグループと協力関係を築く必要があると認識しております。

そこで当社は、E D Sグループとの経営情報の交換等を目的として、E D Sグループから非常勤取締役4名を含む計5名の取締役を受け入れており、必要に応じて定期的な報告を行っております。また、当社は、親会社の日本における子会社であるE D Sジャパン有限会社からソフトウェアの開発業務を請負っております。

- ② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社の親会社でありますエレクトロニック・データ・システムズ・コーポレーションは、当社発行済株式議決権総数の53.7%を保有しており、また、当社はE D Sグループから5名取締役を受け入れております。このような影響力を背景に、当社の親会社でありますエレクトロニック・データ・システムズ・コーポレーションは自らの利益にとって最善であるが、その他の株主の利益とはならないかもしれない行動をとる可能性があります。

- ③ 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社はE D Sグループの中核事業とほぼ同一の事業を営んでおりますが、事業対象地域により明確に区分されており、E D Sグループから当社の自由な事業活動を阻害される状況にはないと考えております。

- ④ 親会社等からの一定の独立性の確保の状況（理由を含む）

当社は、地方自治体を初めとする日本法人の顧客を中心にソフトウェア開発事業を行っており、外国資本の日本子会社の顧客を中心にアウトソーシング事業を行っている親会社の日本における子会社であるE D Sジャパン有限会社とも、サービスの点で異なり、事業分野は重ならず、当社の自由な事業活動を阻害される状況にはないと考えております。

⑤ 役員の兼務状況

(平成19年12月31日現在)

役職	氏名	親会社等またはグループ企業での役職	就任理由
代表取締役社長	知場 訓久	EDSジャパン有限会社取締役	経営体質強化のため
非常勤取締役	ケリー ジュールスパーセル	EDSジャパン有限会社代表取締役社長	経営体質強化のため
非常勤取締役	ワン シュアンリャン	エレクトロニック・データ・システムズ・コーポレーション アジア担当CFO (中国) およびEDSジャパン有限会社取締役	経営体質強化のため
非常勤取締役	デイビッド エルドンワート	エレクトロニック・データ・システムズ・コーポレーション アジア担当COOおよび同社グローバル・セールス・ヴァイスプレジデント	経営体質強化のため
非常勤取締役	島田 嗣仁	EDSジャパン有限会社取締役財務管理本部長	経営体質強化のため

(注) 当社の取締役8名のうち、親会社またはグループ企業との兼任役員は当該5名です。

⑥ 出向者の受け入れ状況

該当事項はありません。

2. 親会社等との取引に関する事項

重要な取引がないため記載を省略しております。

以 上